

9月21日は敬老の日 ご長寿をお祝いします

問い合わせ先 高齢課高齢者支援担当 ☎(981)0115 📠(584)3090

祝辞

「敬老の日」に当たり、皆さまのご長寿を心からお祝い申し上げます。

皆さまは、長年にわたり、ご家族や社会のためにご尽力され、今日の平和で豊かな暮らしの礎を築いてくださいました。ここに、深く敬意を表しますとともに、心から感謝申し上げます。

春日市では、市制五十周年を機に取り組む「春日新50年プラン」の中で、市の中央部に老人福祉センターナギの木苑や社会福祉センターなどを集約した複合施設を建設する予定としており、本年度に着工、令和十年度中の供用開始を目指して事業を進めています。

今後とも、誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、全ての市民や団体などが支え合い、一人一人の暮らしと生きがい、地域とともに創っていく「地域共生社会」の実現に向けて取り組んでまいります。

今年も皆さまとともに、この佳き日を迎えられましたことを心からお喜びいたしますとともに、さらなるご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

令和八年九月

春日市長 井上 澄和
いのうえ すみかず



敬老の日インタビュー

流れに身を任せたら、いつの間にか会長に!?
失敗談も笑いに変わる飾らないリーダーシップ

シニアクラブでの活動は13、14年前、自治会長を務めていた頃に始まりました。それから10年ほどたったある日、大先輩から頼み込まれ、断りきれず小倉東地区のシニアクラブの会長を引き受けました。すると1年もしないうちに、今度はシニアクラブ連合会の理事の方から頼まれ、シニアクラブ連合会の会長を担うことに。自分が会長になるとは思ってもみませんでしたが、流れに身を任せるうちに今に至ったというわけです。

連合会会長就任後は人前であいさつをする機会が増えましたが、堅苦しい話よりも自分の失敗談を話すよう心掛けています。以前、膝を骨折した話をした時は会場が笑いに包まれ、場が和みました。関西出身の血でしょうか、やはり笑ってもらえるのが一番うれしいし、自分も気負わずにいられます。

趣味は、かつてはミステリー小説や山歩きに夢中になりましたし、ギターやウクレレを手に取ることもありました。今はランや野菜の栽培もしていますが、どこからが日常か趣味か分からなくなるときがあります。元気の秘訣は、何事にも興味を持って毎日を面白がり、皆さんとおしゃべりを楽しむことです。

今後の目標は、目の前のことを一つずつこなし、仲間が集まって遊び、笑い合える場所を作り続けることです。シニアクラブは本当に楽しい場所ですので、ぜひ気軽にのぞきに来てください。



市シニアクラブ連合会会長
にしはら たかし
西原 隆司さん 74歳(小倉東)